

経営関係

テーマ	学術調査研究に関する方法論について	講師 浅井 重和
内容	<p>大学と高校で学ぶうえで決定的に違うことは自ら能動的に問題意識を持って取り組むことだと言えます。つまり世の中にあるあらゆる事象のなかから問題を発見し、その課題について論理的な視点から調査研究を進めて行ける力が要求されます。一方で、このようなスキルを身につけるといことはとても難しいことであるのも事実です。本講義では論理的な思考力を養ううえで重要な調査研究の「型」と「方法論」を習得し、大学入学後にスムーズに授業について行くためのテクニックを提供します。</p> <p>最近の就職活動では、採用試験で集団討論やグループワークを実施する企業が増えています。このように問題発見能力、問題解決能力などがますます重要になると見込まれますが、本講義を受講することで論理的な方法論についての理解を深めてもらいたいと思います。</p>	

テーマ	情報化による経営組織の変遷について	講師 浅井 重和
内容	<p>企業が経営を実践していくうえで重要な経営資源には「ヒト・モノ・カネ」と「情報」があります。なかでも 1990 年代以降の急激な IT の進展や販売志向から顧客志向の経営スタイル(カスタマー・リレーションシップ・マネジメント)へのパラダイムシフトによって、「ヒト」と「情報」が効率的な企業運営を実践するためにより重要な資源であるといえます。本講義では情報化が企業の組織形態にどのような影響を与えてきたのか時系列でレビューし、さらに今後の動向について議論していきます。</p>	

テーマ	AI (人工知能) の未来像	講師 井上 古樹
内容	<p>近年、AI が注目を集めるようになりました。将来、AI を学びたいと思う人も多いと思います。また、人工知能で何ができるの？自分が進もうとする分野に、将来 AI は、どう関わってくるの？などの疑問を持つ人も多いと思います。この授業では、分かりやすく AI を解説し、最新技術について触れてゆきたいと思います。</p>	

テーマ	大学で何を学ぶのか～後悔しない人生を全うするために～	講師 奥村 憲博
内容	<p>大学で何を学ぶのかと問われれば、専門知識は当然として、人生を生き抜く基盤形成に努める必要があります。基盤とは、「考える力」、「想像する力」及び「打たれ強さ」です。</p> <p>そして、一度しかない人生を悔いなく生きるためには、夢の設定と夢実現のためのチャレンジ精神の涵養が大切です。</p> <p>これらのことについて、知識の限定性、不確実・不透明な時代、複雑開・曖昧化する世界、答えがない世界を解説する中で、その必要性を説いていきます。</p> <p>解説の中で取り扱う最近のトピックスとしては、地球温暖化、エネルギー転換、IoT を中核とする第四次産業革命、ビジネス・モデルの変化、シェアリング・エコノミー、仮想通貨、ブロックチェーン及びユニバーサル・ベーシック・インカム(最低所得補償)等に触れます。</p>	

テーマ	地球温暖化とエネルギー	講師 奥村 憲博
内容	<p>地球は太陽のエネルギーで温められ、その熱の一部が宇宙に放出されています。大気中に含まれる二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスは、宇宙に放出される熱を逃がさないはたらきをしているため、地球の平均気温が適度に保たれ、生き物がくらすのにちょうどいい環境になっています。しかし、このガスが増えすぎると、地球の温度が高くなり、困った問題が発生するようになります。これが「地球温暖化」とよばれる問題です。</p> <p>地球温暖化問題は、産業活動や日々の暮らしの中で利用しているエネルギー使用と深くかかわっており、エネルギーを利用する過程で発生する二酸化炭素が大きく関係しています。</p> <p>この出前授業では、地球温暖化対策について、エネルギーの観点から解説するものです。</p>	

テーマ	SNS について知っておくべきこと	講師 白石 敬晶
内容	<p>インターネットの高速化、クラウドコンピューティングの普及、タブレットなどモバイル端末の普及によって、Facebook や Twitter さらには LINE といった SNS を使用する人が爆発的に増大している。便利になった反面、個人情報の流出の危険が増大し、さまざまな社会問題にもつながっている。SNS の使用にあたって、何を知っておくべきか、何に気を付けるべきかを解説する。</p>	

テーマ	キャリアデザイン(形成)論	講師 武次 玄三
内容	<p>若年者の雇用問題は重要な社会問題の一つとなっていますが、その対策として、早い時期からキャリア教育の重要性が唱えられています。本授業では高校生の皆さんに自分の将来像について考えたり、キャリアの目標を立て、「なりたい自分」と「現在の自分」の違いについて考えた上で、学習の計画を立ててその段階を歩む、「キャリアデザイン(形成)」について論じます。</p>	

テーマ	エコビジネス	講師 武次 玄三
内容	<p>地域環境問題(温暖化・酸性雨・森林破壊・オゾン層破壊・種の減少等)の原因を作ったのは主に企業ですが、その解決に取り組んでいるのも企業です。宮崎でも焼酎カスの再利用やバイオマス発電等が盛んになってきました。21世紀の成長産業であるエコ(環境)ビジネスについて概説します。</p>	

テーマ	「マーケティング脳」を開花させよう！	講師 田中 賢一
内容	<p>改めて「マーケティング」や「マーケティング戦略」と言われるとなんだか難しいことをするのか？と考えてしまいがちですが、普段の皆さんの行動の中からマーケティングは生まれていきます。つまり、消費者の行動や欲求について考えをはせることから消費者の問題を解決しようとする学問といえます。「消費者心理をワシ掴みする」。そんな発想の仕方について皆さんと考えていきます。</p>	

テーマ	ヒット商品を作ってみよう！	講師 田中 賢一
内容	<p>「東京スカイツリー」、「LINE」、「マルちゃん正麺」…2012年にヒットした商品たちです。企業はこれらのヒット商品をどのようにして生み出しているのでしょうか。本講義ではまず、ヒット商品を作る法則を学び、その後実際にみんなでヒット商品を考えるグループワーキングを実施します。この講義で未来のヒットメーカーに挑戦してみませんか？</p>	

テーマ	なぜ、このお店で買ってしまったのか～お買物行動学～	講師 日高 光宣
内容	<p>私たちは、誰でもはっきりとした目的を持って買い物をするよりも、なぜかしら急に目の前のものを買ってしまうことのほうがはるかに多い気がしませんか。お店では、人間の心理学、行動学を駆使して、みなさんたちにできるだけたくさんの商品を衝動的に買ってもらうための仕掛けづくりに努力しているのです。思わず商品を買ってしまうイケテルお店の鉄則について解説します。</p>	

テーマ	ヒット商品づくりの法則	講師 日高 光宣
内容	<p>商品の名前を変更しただけでヒット商品に変身した商品があります。ユニークなテレビCMが話題になり、商品がヒットしたという事例もあります。いろいろな具体的事例をもとに、ヒット商品作りの極意を探ります。</p>	

テーマ	今の日本から金融や経済の動きを知ろう	講師 宮永 雅行
内容	<p>アベノミクスといわれる経済政策がスタートしてから数年が経過しました。その成果として有効求人倍率の向上や賃金の上昇など景気回復を伺わせる状況も見えてきています。こうした中、日本銀行はマイナス金利というものを導入しました。これは何でしょうか。それでは最近の経済の動きを振り返り、金融や経済の動きを学習しましょう。</p>	

テーマ	夢と希望とサムマネー～しっかりとしたライフプランニングを～	講師 宮永 雅行
内容	<p>自分の利益を追求することで犯罪に手を染める人々はあとをたたず、お金を追求する生き方への反感が高まっています。しかしその反面、借金苦による自殺など、お金がなくて人生を狂わしてしまうケースも多く発生しています。皆さんの夢や希望を実現するためにもお金が必要です。やっぱり人生にお金は大事なんですね。そこで今回は、ライフプランニングって何なのか、資産投資ってどうすればいいのかなど基本的なことを皆で学習しましょう。</p>	

テーマ	今日における経営戦略の課題と今後の動向	講師 柚原 知明
内容	<p>今日における経営戦略論の主要なテーマである「ドメインの設定」「経営戦略の策定」「競争戦略」「成長戦略」「ネットワーク戦略」「グローバル戦略」「経営戦略と社会」といった課題に対して、実際の企業において戦略が果たしてきた事例を紹介しながら今後の動向について考えてみたいと思います。今日までの経営戦略論は、企業の競争優位と経済合理性を目指して大きく発展してきました。ぜひ、今日まで大きく発展してきた経営戦略論のもつダイナミックさと奥深さを感じてほしいと思います。しかしながら、一方今日においては国際競争の激化に伴い企業倫理を欠いた企業行動や企業の社会的責任、雇用をめぐる課題、株主をはじめとする利害関係者への充足、社会貢献等様々な課題も議論されております。今後に向けては、従来までの経営戦略論もつ経済合理性と併せて多様な社会性も重要視されなくてはなりません。</p>	

テーマ	私達にとっての経営学～人間社会の豊かさと幸せを目指して～	講師 袖原 知明
内容	私達は、さまざまな組織と複雑に関わりながら毎日生活をしております。経営学は、金儲けをする人や会社の社長など一部の人達を対象とした学問ではありません。本授業では、身近な人間社会の”協働の学”として、私達にとっての豊かさと幸せを目指している経営学について事例を踏まえ分かり易く解説を行う。	

テーマ	対話の場を体験してみよう	講師 出山 実
内容	現在、教育(アクティブラーニング)や街づくりの現場で対話の場が多く活用されています。本講座では、対話の場をみなさんに深く理解してもらうために 2 つのパターンで開講します。①みなさんが話したいテーマをもとに、一緒にプログラムデザインおよび当日のファシリテーションを行う。②対話の場を開く際に必要となることを学習する。この 2 つのパターンから、みなさんと対話の可能性について考えてみたいと思います。	

テーマ	企業の持続可能性を評価してみよう	講師 出山 実
内容	新聞やニュースを通じて、「持続可能性」という言葉が多く聞かれるようになりました。一方で、なんだか大きな話であり、自分たちの生活ともかけ離れたテーマと感じる人も多いと思います。本講座では、「持続可能性」について、科学的な根拠に基づいたフレームワークを通して考えていきたいと思います。事例には、みなさんが知っている商品・サービスを活用して、「持続可能性」の視点から評価していきたいと思います。	

テーマ	IFRS (国際財務報告基準) の考え方	講師 出山 実
内容	IFRS の本格的な適用が間近に迫り、簿記学習にも様々な影響を与え始めています。表示のあり方だけを見ても、財政状態計算書、包括利益計算書と形式を変更することになります。IFRS 時代における簿記・会計の変化に対応するためには、ただの技術的は学習をするのではなく、その前後にある基本的思考の理解が欠かせません。本講義では、IFRS に受けた現代会計の変容プロセスを学習します。	

テーマ	複式簿記を科学する	講師 出山 実
内容	簿記を勉強している皆さん。複式簿記とは、「借方」「貸方」に記入するから複式だと思いませんか？もちろん、取引の二面性を捉えることは複式簿記の大きな特徴です。しかし、複式簿記の構造を考えていくと、より本質的な部分に「複式」の意味が隠れています。この講座では、複式簿記の構造を明らかにして、「複式」簿記の本質に迫ります。	

テーマ	お金の観点を主とした「経営とは」「経営学とは」	講師 大内健太郎
内容	経営される事業とは、お金を集め、そのお金で「仕入れ」「人を雇う」「材料を買って加工・製造する」などを行い、モノやサービスを売ってお金を得ることです。そのような事業を「経営」するために必要な知識、「経営」を発展させるための分野、そのための学問について、私が会計学を専門とすることから「お金」の視点を主として、皆さんにも考えていただきながら講義を行います。	

テーマ	日本の医療のお金に関する話	講師 大内健太郎
内容	<p>医療費の高騰という社会問題をよく耳にします。しかし、医療費が少なくなると病院の収入も減ります。病院が赤字で経営危機という話もよく耳にしませんか？実は医療費の高騰という話と病院の赤字というのは全く逆の問題です。なぜそのような状況になっているのか、日本の医療制度からご説明し、どのようにしていくべきかを一緒に考えていただきたいと思います。</p>	

テーマ	普通の会社とみんなのための法人の違い	講師 大内健太郎
内容	<p>公益、つまりみんなの利益とはなんでしょう？また、営利と非営利とはなんでしょう？実は日本の制度上、それらについては完全ではなく、あいまいということもできます。株式会社は利益を得ること、営利を目的とする組織、では公益のための組織は利益を得ていないのか？公益、つまりみんなのためになることと儲けることが日本ではどうなっているか、現状や制度から考えます。</p>	

テーマ	高齢化社会における「ユニバーサルツーリズム」の効果と課題	講師 墨 昌芳
内容	<p>高齢者や障がい者が気兼ねなく旅に出かけられる「ユニバーサルツーリズム」を支援する動きが、旅行会社や各自治体の間で広がっております。また、旅行者にとっても心身の癒しや回復という治療効果が期待できます。そこで本授業では、ユニバーサルツーリズムの現状を学んだ後、宮崎県に高齢者や障がい者を受け入れる上での課題と対策を皆さんと考えていきます。</p>	

テーマ	観光の地域経済効果とは！	講師 墨 昌芳
内容	<p>我が国では現在、政府、及び、多くの地方自治体が観光客の誘致に積極的です。それは観光旅行者による経済効果(地域経済の活性化)に期待しているからです。では、宮崎市を観光旅行者 A さんが訪れ、たとえば 1泊 2食(2万円)の B ホテルに泊まった場合、宮崎市にどのような経済効果がみられるのでしょうか？本授業では、観光旅行者 A さんが使った 2万円のお金が地域の多様な産業・業種・企業にもたらされ、関連する産業・業種・企業に、いわば「波」のように次々と行き渡っていく状況を解説します。また、皆さんと地域経済を活性化させるための取り組みを考えてみたいと思います。</p>	

テーマ	ニューツーリズムとはなんだろう？	講師 墨 昌芳
内容	<p>日本政府は 2006 年、観光立国推進基本法を定め、国内観光の振興策としてニューツーリズムを提唱し、国内観光消費の促進、滞在宿泊日数の延伸を目指しています。ニューツーリズムの中には、エコツーリズム、ヘルスツーリズム、グリーンツーリズム、産業観光など様々な観光形態が含まれています。本授業では、具体的な事例を取り上げながら、日本におけるこれらの新たな旅行形態を解説していきます。また、皆さんとニューツーリズムの課題・問題点について考えてみたいと思います。</p>	

テーマ	観光客を迎えるための「おもてなし」について	講師 墨 昌芳
内容	<p>より多くの観光客に宮崎を訪れてもらうことは、観光振興による地域経済の活性化を目指す私たち宮崎県民にとって、今や重要な課題となっています。観光インフラ等のハード面だけではなく、文化や習慣の違いに配慮したソフト面の充実を図り、心配りの行き届いた「おもてなし」で観光客を迎えることが重要です。ただし、時には、受け入れる側と訪れる側の視点にずれが生じ、「過剰なおもてなし」になってしまうこともあります。本授業では、「過剰なおもてなし」の例について考えてみたいと思います。</p>	

テーマ	公会計情報のあり方	講師 森田 英二
内容	公会計は国や地方自治体の会計です。国民の納めた税金がどのように使われたのか、ということが数値(金額)で明らかにされて開示されます。その公会計情報のあり方について、通常の企業会計情報と比較しながら考えていきます。	